

## 保育指導案

指導者 広島市立〇〇幼稚園 ○○ ○○

○○ ○○

○○ ○○

1 日 時 平成 23 年 1 月 ○○ 日

2

2 対 象 幼稚園 5 歳児

3 場 所 〇〇小学校 1 年生各教室 体育館

4 活動名 「1 年生との交流会で遊ぼう」

### 5 幼児の姿

- 10 月末、広島市立幼稚園大運動会に参加し、5 歳児として 4 歳児の世話をしたり、一緒に行動したりしていろいろな人とかかわる楽しさを味わっている。大運動会に向けて『ボール送り』の競技では友達と一緒にボールを送るだけでなく、どうやったら早くつなぐことができるかを相談しながら取り組んだ。友達と一緒に相談する中で、「声を出そう！」「練習しようよ！」など自分たちなりに考えたことを伝えたり友達の話聞いて一緒に取り組んだりする姿も見られた。
- この時期、子どもたちの「ランドセルを買ったよ」「机が届くよ」など、就学を楽しみにする姿や、「給食って残したらいけないの？」「どんな勉強するの？」など期待と不安が入り混じった様子が見られる。

### 6 指導にあたって

- 就学への期待が高まる時期であり、『1 年生との交流会』や『給食体験』等を通して小学校の雰囲気を感じたり、1 年生とかかわったりすることを通して、就学への期待感や安心感につながるようにと願っている。
- 5 歳児の中には小学校に行った経験のない子どももいる。1 年生との交流会の中で、経験したことのある『ボール送り』で触れ合うことができるようにすることで、1 年生との触れ合いが楽しい活動となってほしいと考える。幼稚園とは違った環境の中で身近ないろいろな人と触れ合う中で、自分らしく行動できる喜びや自分の力で行動できたという安心感がもてるようにと願っている。
- 1 年生との交流を通して触れ合いを楽しみ、一人一人が楽しかったことや 1 年生への憧れの気持ちなどを振り返る場を大切にしたい。自分の思いを言葉で表現したり、友達に伝えたりする場をもつようにしていきたい。
- 公立幼稚園では、親子徒歩通園を行っているが、家庭の都合により自転車で通園している園児もいる。就学が近づくこの時期は保護者にも協力を促し、小学校に行っても自分で行動できるように歩いて通園することや自分のことは自分ですることに取り組んでいる。幼児期から学童期に移行する中、最終的にはその段差を自分で乗り越えようとする力が身に付くようにと願っている。

### 7 本時のねらい

- 1 年生との交流を通して、小学校生活に期待をもつ。
- 1 年生との触れ合いを通して、かかわる楽しさを味わう。

### 8 評価の観点

- 1 年生との交流を楽しみ、小学校生活に期待をもっていたか。
- 1 年生と一緒に遊びを楽しんだり、かかわる楽しさを味わったりしていたか。

※ 本時の展開

1年生 教師の指導と援助	時間	活動の流れ (○1年生 ☆園児)	5歳児 教師の指導と援助
○ 今日まで取り組んできたことを生かし、一緒に活動する楽しさへの思いをふくらませることができるように、言葉かけをする。	9:00	○ 小学生は園児を迎える準備をする。	☆ 今日の『1年生との交流会』の活動や内容が分かるように事前に知らせる。また、今日の『1年生との交流会』について話し合い、『楽しみにしている気持ち』や『不安な気持ち』をしっかりと受け止めるようにする。
○ 各クラスから、数名の児童を体育館まで迎えに行かせる。温かい気持ちで出迎えることができるよう、言葉かけをする。	10:10	☆ 園を出発する。	☆ ○○小学校に到着する。学校の建物や飼育動物などを見たり、雰囲気等を感じ取ったりできるように言葉かけをする。
○ 姿勢、声の大きさに気を付けて、積極的に授業に臨むよう、言葉かけをする。	10:25	○ 園児を出迎える。	☆ 小学校を訪問することが初めてで、不安を感じたり、戸惑ったりする園児もいるため、安心感がもてるように先の行動についていねいに知らせる。
○ 担当する園児をグループごとに決め、園児の名前を覚えさせておく。	10:50	☆ ○○小学校に到着する。	☆ 授業中であることを知らせ、静かに移動するように伝える。
○ 必ず1人が一役、責任をもってやりきること自信をもたせるため、あらかじめ、あいさつ、自己紹介、学習用具の紹介の仕方を練習しておく。	11:15	交流会に参加する。	☆ 1年生が勉強をしている姿を見たり、がんばっている様子を感じ取ったりできるように、授業の様子を静かに見せてもらう。
○ 自分の役割をしっかりと果たせるように、励ましたり、がんばっている児童を見付けて積極的に称賛したりする。	11:25	☆ 4グループ(4クラス)に分かれる。	☆ 机、椅子、道具箱、ランドセル等の持ち物に触れ、少し小学生気分を味わえることができたり、1年生の学校生活等を身近に感じるができたりするような場にする。
○ 会の運営はできる限り子どもたちに委ね、教師は、サポート役に徹するようになる。	11:35	○ 授業の様子を見せる。	☆ 小学校に向けての準備を始める時期でもあり、教室の雰囲気を感じ取り喜びや期待につながるように言葉かけをする。
○ 簡単な遊びを通して、一緒に遊ぶ中で触れ合ったり、ルールを守って遊んだりして楽しめるようにする。1年生が中心になって、作戦を立てるように、言葉かけをする。	11:55	☆ クラスに分かれて授業を見る。(1組～4組まで)	☆ 体育館では、小学校の先生や1年生の話をよく聞いて行動できるように援助する。
○ 春になったら、一緒に小学校で生活することへの期待をもたせる。	12:00	○ 学習に使うものなどを見せて、説明する。	☆ 園児は名札の色でチーム分けをし、自分がどのチームの仲間かが分かるようにする。
○ 今日までの交流について一人一人楽しかったことやうれしかったこと、感じたことなどを発表する。	12:10	☆ 持ち物や道具箱などを見せてもらい、説明を聞く。	☆ 『ボール送り』では、1年生と力を合わせたり、相談したりしながら、自分も仲間の一員として参加できるように援助する。
○ 今日交流会での工夫やがんばりを取り上げ、認めたり称賛したりする。	12:25	○ 体育館に移動する。	☆ 相談タイム・作戦タイムの時には、相手の話を聞いたり、自分の考えを伝えたりしながら参加できるように働きかける。
		遊びを通し、1年生と5歳児が触れ合う。	☆ チーム内で、お互いに応援したり、励まし合ったりしている姿をしっかりと認めるようにする。
		チームに分かれて『ボール送り』をして遊ぶ。	☆ 全員で歌を歌ったり、今日一緒に遊んだりして楽しかった気持ちを感じ取ることができるように言葉かけをする。
		『にじ』を歌う。	☆ 春になったら1年生と一緒に小学校で一緒に生活することへの期待をもたせる。
		○ 1年生は園児を見送る。	☆ 交流を通して、一人一人の楽しかった気持ちや喜び、1年生への憧れの気持ちなどをしっかりと受け止めるようにする。
		☆ 園児は靴を履いて並ぶ。	
		☆ ○○小学校を出発する。	
		○ クラスごとに、今日の交流を振り返る。	
		☆ 園に到着する。	
		☆ 今日の交流を振り返る。	
			☆ 今日の交流について一人一人が楽しかったことやうれしかったこと、感じたことなどを言葉で表現し合える場をもつようにする。また、楽しかったことだけでなく、不安だった気持ちがどのように変化したかを引き出していくようにする。